

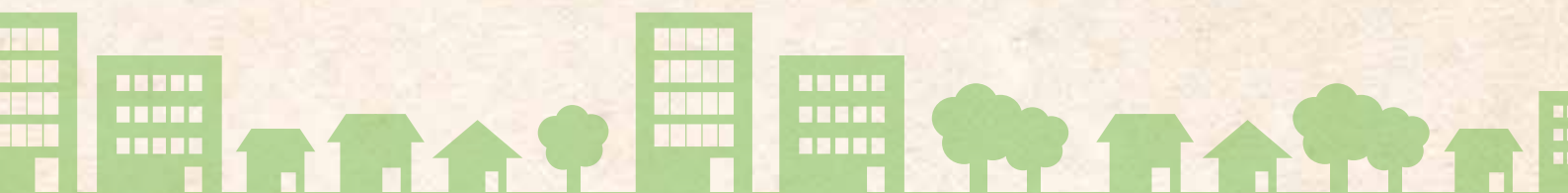
公益財団法人トヨタ財団
2016年度国内助成プログラム
「しらべる助成」

平成29年度 岡山市市民協働
推進ニース調査事業



岡山市内町内会での
所有者のいない猫に
関するアンケート調査

報告書



調査事業の背景

所有者のいない猫（ノラ猫）については、「猫にエサをあげている人がいて困っている」「糞尿に困っている」「空き家に住み着いて困っている」等の意見が多く、ノラ猫による環境被害等は社会問題化しています。これらの問題を解決するため、ノラ猫を地域で管理し、自然減少させる「地域猫活動」も少しずつ取り組まれるようになってきました。

今回、ノラ猫対策を検討するうえで、ノラ猫に関する地域の課題を把握するため、アンケートを分析し「調査事業報告書」としてまとめました。

調査年月日

平成29年7月2日～平成29年7月31日

調査対象

岡山市単位町内会 会長 1,724人
岡山市開業獣医師 49人

調査方法

郵送配布、郵送回収

回収状況

【町内会長】

回収数：1,188票
うち白票・無効票0票
有効票数：1,188票
有効回収率：68.9%

【開業獣医師】

回収数：35票
うち白票・無効票0票
有効票数：35票
回収率：71.4%



① ノラ猫が多く困っている地域のケース



地域のノラ猫の状況は数が多い 322人のうち
 少し困っている 116人、大変困っている 187人=303人の回答を分析しました。

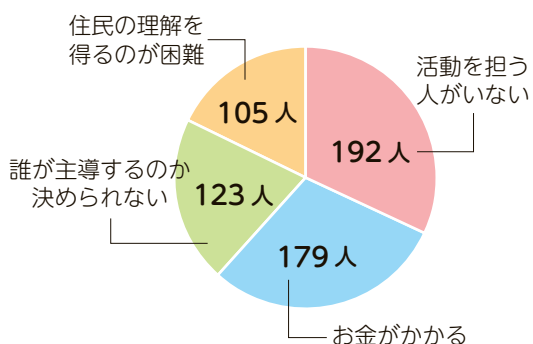
- 地域特性
 一戸建て住宅が多く、世帯数は100~500以下かつ平均住居年数30年以上の方が、17%いました。
- 最近のノラ猫状況は増えている……………153人 50.5%
- ノラ猫対策を地域で実施したいと相談・要望があった……………167人 55.1%
- ノラ猫対策を町内会で過去に実施したことがない……………206人 67.9%
- 地域猫活動という言葉聞いたことがない……………172人 56.8%
- 地域にノラ猫にエサをあげている人がいる……………218人 79.4%
- 地域猫活動の取組みについての感想及びどのように取組みたいか

地域猫活動の取組みについて、いいと思う			町内会全体で行う	
えさやり把握	135人	44.6%	119人	39.3%
話し合い	135人	44.6%	122人	40.3%
管理方法	89人	29.4%	96人	31.7%
捕獲、不妊、去勢手術	119人	39.3%	97人	32.0%

分析結果

- ノラ猫が多く、猫にエサをやっている人がいてノラ猫が多い状態に困っている。
- 地域猫活動の取組みについて良いと思っていて、町内会全体で実施したいが、下の問題を抱えている。

地域で地域猫活動をする場合に問題となることはありますか？（複数回答）



岡山市が条件を満たす場合、地域猫の不妊・去勢手術費用を助成している事を知っていますか？



分析結果から掘り起こしたニーズ

- 改めて、「地域猫活動」についての情報発信を様々なツールを活用し実施する。
- 町内会とともに、ノラ猫にエサをあげている人に協力・参加を打診する。
- 岡山市地域猫活動支援事業の助成金を受け取る環境作りを支援する。
- 地域猫活動の取組みをわかってもらおう説明会やしたい方のために勉強会を開催する。



② ノラ猫が増えてきた地域のケース

地域のノラ猫はあまりみたことがない 261人、少ない 597人=858人かつ、最近のノラ猫の状況が増えている 49人のうち、ノラ猫がいる状態に少し困っている 46人、困っている 2人=48人の回答を分析しました。

● 地域特性

一戸建て住宅が多く、世帯数は100~500以下かつ平均住居年数30年以上の方が、66.7%いました。

● ノラ猫対策を地域で実施したいと相談・要望について

あった…15人 わからない…11人 なかった…21人 と有意差はなかった。

● ノラ猫対策を町内会で過去に実施したことがない……………40人 83.3%

● 地域猫活動という言葉聞いたことがない……………38人 79.2%

● 地域にノラ猫にエサをあげている人がいる……………25人 79.4%

● 地域猫活動の取組みについての感想及びどのように取組みたいか

地域猫活動の取組みについて、いいと思う			町内会全体で行う	
えさやり把握	20人	41.7%	22人	45.8%
話し合い	22人	45.8%	23人	47.9%
管理方法	10人	20.8%	17人	35.4%
不妊・去勢手術	21人	43.8%	19人	39.6%

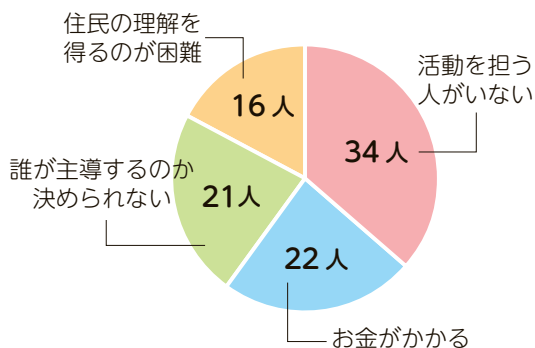
分析結果

- ノラ猫は増えているがノラ猫に関する問題が大きくなり上げられてはいない。
- 地域猫活動を見たことある人が少ない。
- ノラ猫対策についての話し合いをするという取組みをしたい人が多いが、以下の問題を抱えている。

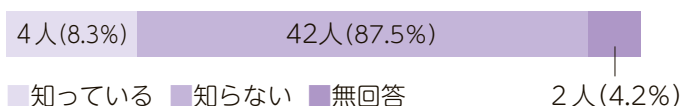
分析結果から掘り起こしたニーズ

- 保健所からの地域猫活動の話し合いのための情報提供・勉強会を基礎知識として支援する。
- 今後増えてい問題となる可能性があり、早期対策の重要性を啓発する。

地域で地域猫活動をする場合に問題となることはなんですか？（複数回答）



岡山市が条件を満たす場合、地域猫の不妊・去勢手術費用を助成している事を知っていますか？

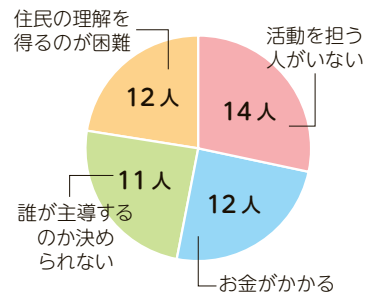


③ 地域猫活動に対して不満がある地域のケース

地域猫活動をしている人が町内にいて、ノラ猫にエサをあげている人を把握することについてよくないと思っている 21人、2%の回答を分析しました。

- ノラ猫が多い……………15人 71.4%
- ノラ猫が増えている……………11人 52.4%
- ノラ猫がいる状態に困っている、少し困っている……………21人 100%
- 地域でノラ猫にエサをやっている人がいる……………14人 66.7%
- ノラ猫対策を地域で実施したいという相談・要望があった…13人 61.9%
- ノラ猫対策を過去に町内会で実施したことがない……………12人 57.1%
- ノラ猫対策を現在実施している人が地域にいる……………12人 57.1%
- 不妊・去勢手術代を知っている……………14人 66.7%

地域で地域猫活動をする場合に問題となることはなんですか？（複数回答）



分析結果

- 地域猫活動を個人・グループで一生懸命やっているが町内会とコミュニケーションが不足しているので、活動に関して好ましく思っていない。
- 地域猫活動を行うなら、町内会や町内会長とコミュニケーションを充分とって活動するほうが全体としてはよりよく進むのではないかな。

分析結果から掘り起こしたニーズ

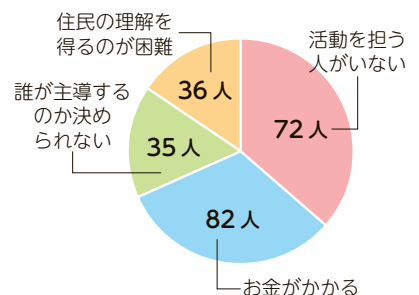
- 町内会での話し合いを積極的に行うために活動者に啓発を行う。
- 町内会における地域猫活動の理解を深めるために説明会を支援する。
- 個人と町内会との協働のために保健所や民間活動団体が仲介役となる。

④ ノラ猫対策に取り組んだことがある地域のケース

ノラ猫対策を町内会で実施したことがある 118人 9.9%の回答を分析しました。

- 地域のノラ猫の状況が多い……………56人 47.5%
- 最近のノラ猫の状況は変わらない……………64人 54.2%
- 地域にノラ猫がいる状況に少し困っている……………54人 45.8%
- 地域でノラ猫にエサをやっている人がいる……………70人 59.3%
- ノラ猫対策を実施したいと相談・要望があった……………85人 72.0%
- 不妊・去勢手術代金を知っている……………71人 60.2%
- 地域猫活動という言葉聞いたことがない……………48人 40.7%
- 地域猫活動に参加したいかという質問にどちらでもない……………52人 44.1%
- 不妊・去勢手術費用の一部助成があることを知らない……………62人 52.5%

地域で地域猫活動をする場合に問題となることはなんですか？（複数回答）



分析結果

- お金と担い手の問題で地域猫活動の効果が出ていない地域が多いのではないかな。
- 活動が不十分で、効果が出ていない。
- ノラ猫対策の方法、方向が間違っている可能性がある。
- エサのコントロールではどうにもならない状態になっているのではないかな。

分析結果から掘り起こしたニーズ

- 適切な地域猫活動を行うために必要な資源の活用方法を支援する。
- 助成金の紹介や、地域での役割分担を地域で話し合う場を提供する。
- ノラ猫対策に関するパンフレットの回覧・周知や地域猫活動の方法の動画作成して紹介する。
- 保健所や民間活動団体が実地補助を行う。

5 地域猫活動を必要としている地域のケース

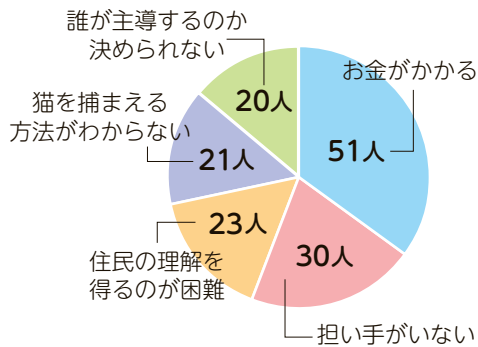
地域猫活動に参加したいと答えた人 65人 5.5%の回答を分析してみました。

- 地域のノラ猫が多い……………38人 58.5%
- 最近のノラ猫の状況について増えている……………28人 43.1%
- ノラ猫に困っている……………28人 43.1%
- 地域でノラ猫にエサをやっている人がいる……………49人 75.4%
- ノラ猫対策を地域で実施したいとの要望があった……………46人 70.8%
- ノラ猫対策を地域の町内会で実施したことはない……………41人 63.1%
- 不妊・去勢手術代金を知っている……………43人 66.2%
- 不妊・去勢手術費用の一部助成があることを知らない……………43人 66.2%
- ノラ猫を手術する病院の情報が欲しい……………39人 60.0%

地域に活動者はいないが、地域猫活動の取組みについての感想（複数回答）

	いいと思う		町内会全体	
エサやり把握	38人	58.5%	38人	58.5%
話し合い	34人	52.3%	35人	53.8%
管理方法	27人	41.5%	31人	47.7%
不妊・去勢手術	34人	52.3%	34人	52.3%

地域で地域猫活動をする場合に問題となることはなんですか？（複数回答）



分析結果

- 早急に何らかのアクションが必要な地域が65地域ある。
- 地域猫活動は地域として必要と切実に思っている。
- 地域猫活動にかかるお金を問題視している人が多い一方で助成金について知らない人も多い。
- 猫の捕獲の方法がわからない人が多い。
- 町内会全体で取り組みたいと思っている人が多い。

分析結果から掘り起こしたニーズ

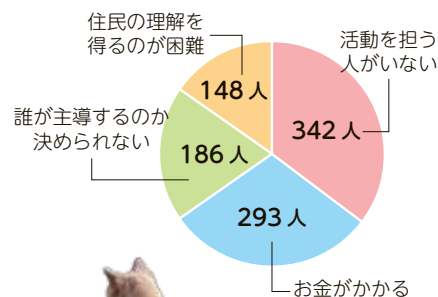
- 地域猫活動に参加するための地域への説明・周知方法・環境の整備について支援する。
- 地域猫活動をする決定した地域へ保健所による捕獲方法の指導、捕獲器の貸し出しを行う。
- 不妊・去勢手術の一部助成の徹底的な周知を行う。

6 地域猫活動に興味がある地域のケース

地域猫活動を行っている人が町内にいないが、地域猫活動の取組みについてよいと思っている473人 39.8%の回答を分析してみました。

- ノラ猫の状況について情報が少ない……………234人 49.5%
- ノラ猫の状況が変わらない……………301人 63.6%
- ノラ猫がいる状態に困っていない……………228人 48.2%
- ノラ猫にエサをやっている人がいる……………200人 42.3%
- ノラ猫対策を実施したいとの相談・要望がなかった……………265人 56.0%
- ノラ猫対策を町内会で実施したことがないと答えた……………360人 76.1%
- ノラ猫対策を現在実施している人がいない……………254人 53.7%
- 不妊・去勢手術代金を知らないと答えた……………274人 57.9%
- ノラ猫を手術してくれる病院の情報は要らない……………311人 65.8%
- 地域猫活動への参加はどちらでもない……………292人 61.7%
- 不妊・去勢手術費用の一部助成があることを知らない……………399人 84.4%

地域で地域猫活動をする場合に問題となることはなんですか？
(複数回答)



分析結果

- ノラ猫の状況は少ないし、数も変わらず、ノラ猫のいる状態に困っていない。
- エサをやっている人がいると答えた人が多いが、ノラ猫対策の実施の要望もないため、町内会でノラ猫対策を実施したことがない。
- ノラ猫へのエサやりの方法がよいので、嫌われておらず、好意的に見ている。

分析結果から掘り起こしたニーズ

- エサをあげている人のやり方によっては地域に受け入れられている場合がある。
- えさやりをしている人がいるが、個人で猫の適切な管理ができていて、猫の数がコントロールされている地域もある。
- 岡山市では1/3くらいの地域で飼い猫を含めた、猫に関するマナーが守られている。

報告書まとめ

地域猫活動の理解度としては、「地域猫活動という言葉聞いたことがない (70.3%)」、「地域猫活動を実施している人が町内にいない (70.1%)」、「岡山市の不妊・去勢手術一部助成を知らない (86.2%)」と進んでいない結果となりました。

理解度を進めることについては、パンフレットの配布や広報誌への掲載を通じてより一層啓発するとともに、地域猫活動の勉強会や説明会の開催が必要であると考えられます。

「猫にエサをあげている人がいる (36.5%)」、「地域猫活動でノラ猫にエサをあげている人を把握するのはよいと思う (43.8%)」と猫にご飯をあげている人との調整が必要と感じている人が多かったので、当事者同士以外の仲介で、「地域猫活動に参加する機会を提供していくことが必要だと感じました。

特に、「地域猫活動に参加したい (5.5%)」と答えた所有者のいない猫が増えていて困っている地域については、早急に地域猫活動の方法の指導やフォローを実施していきたいと考えています。

岡山市開業獣医師アンケート

地域猫活動に協力したいですか。

協力したい：31 協力したくない：4

地域猫活動にどのような形で協力したいですか。

ポスターやチラシの掲示：13 募金箱の設置：5 猫の不妊・去勢手術を受け入れる：25

所有者のいない猫の不妊・去勢手術の受け入れ可能な搬入方法はどれですか。

捕獲器：16 ダンボール：4 洗濯ネット：25 その他：0

所有者のいない猫の不妊・去勢手術をボランティア料金（割引料金）で実施していますか。

実施している：11 実施していない：11

その他：割引していないがノミ・ダニ駆除は無料 ケースバイケース・今後検討可能
信頼できる個人のみ割引

所有者のいない猫の不妊・去勢のとき、目印の耳カットは可能ですか。

可能：23 不可能：2（機械がない・切る角度、深さの具体的提示がない）



※先進地視察

公益財団法人トヨタ財団の助成金を受けて、町内会長2名、岡山ニャンとかし隊3名で先進地視察に行きました。

新宿区では、2007年から町会で実際に地域猫対策に取り組んでいる地域を訪問し、練馬区では2009年から区で実施されている地域猫制度について説明を受けました。新宿区においては、区やボランティアが連絡調整を行い、猫の管理方法などを地域住民・ボランティア・行政が一



体となって協議・情報交換を行い、地域の理解と協力のもとに、猫を適正管理し、近隣に対して広報と報告を行っています。練馬区では、代表者が練馬区住民であるボランティアグループが活動するために、区で研修を受け、区担当者が町会長等に連絡し、活動趣旨などを説明した上で、区担当者とボランティアが町会長等を訪問し、活動地域に挨拶を行い、区に登録をし、活動地域に対し広報と報告を行っています。千代田区では千代田モデルについて説明を受けました。2000年から始まった区の飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成事業から現在は譲渡（T.N.T.A.）まで行う飼い主のいない猫への助成事業を行っています。T.N.T.A.とはTrap捕獲/Neuter不妊・去勢手術/Tame人に馴らす/Adopt譲渡することです。現在猫の殺処分0を6年連続で継続中であり、傷

病猫のレスキューや譲渡のためのウイルス検査・駆虫・ワクチン接種費用、病院での預かりにかかる費用なども区が一部助成しています。

やり方はそれぞれ違うところがありますが、区の保健所部門が窓口であるものの、事業としては有識者の検討会を設置したり、関係団体と協議したり、或いは区議会の議決があったりする、区全体としての取り組みとなっているため、区内の公園や公営住宅での活動も行われています。



この事業は、平成29年度岡山市市民協働推進ニーズ調査事業による助成および、公益財団法人トヨタ財団2016年度国内助成プログラム「しらべる助成」を受けて実施しました。